

設 立 趣 旨 書

1、趣旨

人が活動することによって、地球環境の変化が生じておこる様々な問題があります。環境保全のために私たちにできることは何かと考え団体を発足し次の事業を始めました。

アウトドア・アクティビティ (outdoor activity) とは、屋外で行う活動の総称であります。日本語では略してアウトドアと言うことが多いかと思えます。野外活動やアウトドア活動ともいいます。自然を利用させてもらい楽しませてもらうアウトドア活動の中、これからの日本の自然を守り後世に残していくために、ゴミ拾い活動を始めました。アウトドア＝(イコール) ゴミ拾い活動と言えるように、まずはキャンプ場から発信してきました。具体的には、全国各地のキャンプ場へのオリジナルゴミ袋の配布は50回以上行ってきました。その他、私たちの団体を多くの方に知ってもらうため日本フィールド環境保全協会のロゴ入りのTシャツ、パーカー、キャップ等を作成し50個以上を販売してきました。

また、日本各地で起こっている大雨や地震に伴うがけ崩れ・土砂崩れ、地すべり、土石流などにより人の生命や財産が脅かされる土砂災害に関し、防災工事(中山間部で道路が崩れることを防ぐための盛土工時及び切土工事)のコンサルティング及びアドバイスを行ってきました。この経験を活かし、行政や関係団体と密接な連携をはかり、土砂災害に関わる環境保全活動及び支援を行っていきたくと考えております。

今回、法人として申請するに至ったのは、任意団体として実践してきた活動や事業をさらに地域に密着させ、継続的に推進して行くことと、関連団体、協賛企業等との連携を深めていく必要があること等の観点から、同等の立場で動けるように特定非営利活動法人格を取得するのが最適であると考えました。当団体の活動が営利目的ではなく、多くの市民の方々、関連団体、企業に参画していただくことが不可欠であるという点から、公益的な組織にしていくことが最良の策であると考えています。

また、法人化することによって、組織を発展、確立することができ、日本の環境の保全に貢献できると考えます。

2、申請に至るまでの経過

- ・2019年6月 キャンプイベントにゴミ袋の協賛開始
- ・2019年12月 当団体のオリジナルゴミ袋完成
- ・2019年12月 キャンプ場にてオリジナルゴミ袋配布開始
- ・2020年7月 日本フィールド環境保全協会(JFEPA)のTシャツ販売開始
- ・2020年9月19-20日 「ムロランワンパク」にてオリジナルゴミ袋提供
- ・2020年10月17日 「乙女河原 clean camp mission vol.1」開催
- ・2020年11月14-15日 「ONIG CAMP MEETING vol.1」開催

令和 2年12月6日

法人の名称 特定非営利活動法人日本フィールド環境保全協会

設立代表者 日比淳一